

グラミー賞受賞を誇る世界最高の男声合唱団、遂に来日!



パーヴォ・ヤルヴィ共演のCDが
グラミー賞最高合唱演奏部門を受賞

Estonian National Male Choir

エストニア国立男声合唱団

指揮:ミック・ウレオヤ

— 男声合唱史に残る大曲とエストニアが生んだ名曲 —

ラフマニノフ: 徹夜祷

1. 来たれわれらの王 2. わが霊や主を讃えあげよ 6. 生神童貞女や慶べよ

シベリウス: フィンランディア賛歌

メンデルスゾーン: 晩課の歌

シューベルト: 水の上の精霊の歌

ボナート: 大いなるしるし

トルミス: 古代の海の歌

(共演: 合唱団お江戸コラリアーズ)

トルミス: 雷鳴への祈り

トルミス: 牧童の呼び声

トルミス: サンボの鑄造

他

2018年 9/23 (日) 14:00開演 (13:30開場)

すみだトリフォニーホール 大ホール



全席指定・税込

S席:5,500円 A席:4,500円 学生券:2,000円

※当日学生証要提示
枚数限定/テンポプリモのみ取り扱い

※未就学児のご入場はご遠慮願います。 ※演奏曲目、メンバーが予告なしに変更になる場合がございます。

主催: テンポプリモ 共催: すみだトリフォニーホール 後援: 在日エストニア大使館、日本・エストニア友好協会

お問い合わせ

テンポプリモ *Tempo Primo* 03-3524-1221 (平日10:00~18:00)

www.tempoprimo.co.jp

「歌」によって独立を勝ち得た合唱大国エストニアを代表する国立男声合唱団による 合唱史に残る名曲「徹夜祈」、「フィンランディア」、そして注目の作曲家トルミスの世界!

バルト三国屈指の合唱大国エストニアが誇る世界最高の男声合唱団が遂に初来日! 2004年にはエストニア出身の指揮者パーヴォ・ヤルヴィとの録音が、エストニア初のグラミー賞受賞を果たし、世界各地で行われるリサイタル・ツアーも大成功を収めています。今回はエストニア政府全面協力の下、初の日本ツアーが実現し、さらにはヤルヴィ指揮NHK交響楽団とのシベリウスの大作クレルヴォ交響曲の公演も決まるなど、注目を集めています。東京公演では、前半にラフマニノフ作曲「徹夜祈」やシベリウス作曲「フィンランディア賛歌」など男声合唱史に残る大作を、後半にはエストニアが誇る今注目の作曲家 トルミスの名曲によるオール・トルミス・プログラムをお届けするとともに、国内最高の男声合唱団と名高い合唱団お江戸コラリアーズと共演を果たします。

世界を席卷する、その洗練された音楽に深みが加わり類を見ないハーモニー。北の大地から50人が贈る魂の雄叫び。合唱ファンでなくとも聞き逃すことはできません!



エストニア国立男声合唱団 Estonian National Male Choir

エストニア国立男声合唱団は同国合唱界の伝説的存在、指揮者で作曲家のグスタフ・アーネサクスによって1944年に設立された。初期は彼の手がけた無伴奏作品を主なレパートリーとしていたが、今では大規模な交響作品を定期的に演奏している。エストニア国営放送のために多くレコーディングを行うほか、ドイツ・グラモフォン、ソニー、フィンランディア他から多くのCDがリリースされている。2004年にはエストニア初となるグラミー賞を最高合唱演奏部門で獲得した(パーヴォ・ヤルヴィ指揮エストニア国立交響楽団、国立少女合唱団エレヘインとのシベリウスのカンタータ)。2011-12のシーズンより首席指揮者で芸術監督のミック・ウレオヤが同合唱団を率いる。レパートリーはルネサンスから現代曲まで幅広く、エストニア作品の多くの初演を手がけた他、ショスタコーヴィッチ、オタール・タクタキシヴィリ、ジョバンニ・ボナートなど世界的作曲家の作品の初演も行なった。これまでの長い歴史の中で、エストニア全土をはじめ旧ソ連、ドイツやフランスをはじめヨーロッパ各国、イスラエル、カナダ、アメリカ、中国でのツアーを行なっている。2016年はサンクトペテルブルク、アルメニア、ジョージアに招かれて好評を博した。2015年エストニア国立文化勲章を受賞。

ミック・ウレオヤ 指揮者 Mikk Üleoja, Conductor

1997年にエストニアの音楽アカデミーで学び、2004年に音楽学位を取得。この間、ワールド・ユース合唱団、エストニア男声合唱団、エストニア・フィルハーモニー室内合唱団、グレゴリオ聖歌合唱団Vox Clamantisの合唱団員として活動した。聖ミカエル少年合唱団やマツン室内合唱団の指揮者として活躍し、カトリック教会合唱団の首席指揮者やタルトゥのヴィルヤンディ文化アカデミーにて合唱を指導。1998年から2011年にはエストニア・フィルハーモニー室内合唱団のコラスマスターを務めた。2011-12シーズンからはエストニア国立男声合唱団の首席指揮者として芸術監督を務める。

これまでに手がけたCDは5作品がリリースされており、特に2007年リリースのエストニアの現代作曲家マート・サーア作品集がエストニア文化基金の年間大賞を受賞している。



合唱団お江戸コラリアーズ 共演 (指揮: 山脇卓也)

1998年4月設立。「ず」は平仮名。年齢や出身大学にとらわれない雰囲気と大切に、「全員が主役」をモットーに、男声合唱の新たな響きとスタイルの獲得を目指し活動している。ボイストレーナーとして大島博氏の指導を仰ぐ。第62(2009年)~70(2017年)回全日本合唱コンクール全国大会にて金賞を8回受賞。

<http://oekora.net/>

エルネサクスの情熱—「人間の文化への欲求はいつも高い」という信念を持ち、エストニア合唱のリーダー的存在としての男声合唱団という使命。エストニア国立男声合唱団の創立は第二次世界大戦末期の1944年11月で、同じ年にエストニア第二の国歌「我が祖国 我が愛」が作曲されたが、これらはエストニア音楽界の父グスタフ・エルネサクスによって成された。希望を失うことなく歌をもって人々を鼓舞し立ち向った、彼の国民への思いがかなるものであったのだろうか。合唱団もまた、150年近くの歴史を誇る「歌と踊りの祭典」において歌を愛する国民とともにあり続け、なおかつプロの男声合唱としてその可能性に挑み続けた。そんな両者の思いが合唱大国エストニアを代表する合唱団を生んだ。

30年来の悲願である日本公演が、エストニア独立100周年の年に実現する。ご尽力頂いた多くの方々に感謝しつつ、意義ある旅を期待する。

松原千振 (東京混声合唱団正指揮者/神戸市混声合唱団音楽監督)

すみだトリフォニーホール 大ホール

2018年 9月23日(日)14:00開演 (13:30開場)

※当日学生証要提示
全席指定・税込 **S席:5,500円 A席:4,500円 学生券:2,000円** 枚数限定/テンポプリモのみ取り扱い

2018年4月20日(金)より一般発売

プレイガイド
テンポプリモ 03-3524-1221 www.tempoprismo.co.jp
トリフォニーホールチケットセンター 03-5608-1212
イープラス eplus.jp/
チケットぴあ 0570-02-9999 pia.jp/ (Pコード112-498)
ローソンチケット 0570-000-407 l-tike.com/ (Lコード34462)

9月21日(金)、22日(土)N響定期公演出演!

その他各地公演情報

9月13日(木)	茨城	江戸川学園取手中学・高等学校(非公開)
9月15日(土)	愛知	豊田市コンサートホール
9月16日(日)	長野	佐久市コスモホール
9月21、22日(金・土)	東京	NHKホール
9月23日(日)	東京	すみだトリフォニーホール
9月24日(月・祝)	兵庫	兵庫県立芸術文化センター
9月27日(木)	広島	JMSアステールプラザ

他、各地にて公演